

6 個性きらめく滋賀のひとづくり、地域づくり

21世紀に活躍する多彩なひとづくり

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

多様化・高度化する県民の学習ニーズや環境問題等の社会的課題に応えるため、県内の高等教育機関等との連携・協力による学習機会の充実を図る。

また、個性豊かな文化を創造し発信するとともに、県民が、生涯にわたり豊かなスポーツライフを送ることができるよう、はつらつとした体育・スポーツの振興を図る。

1 生涯学習社会づくり

県民一人ひとりが生き生きと輝いて生きることができる滋賀の生涯学習社会の実現を目指して誰もがいつでも自由に学ぶことができる様々な学習機会の提供や、学んだ成果を地域で生かすボランティア活動などを促進する。

（1）多様で体系的な学習機会の提供

| | | |
|---|----------------|---------|
| ① | ・しが生涯学習アカデミー事業 | 4,000千円 |
| | ・高等学校等開放講座の開催 | 5,130千円 |
| | ・淡海生涯カレッジの開催 | 1,203千円 |

（2）生涯学習環境の整備

| | | |
|---|-------------------------|-----------|
| | ・生涯学習支援機能の整備 | 7,570千円 |
| | 「（仮称）しが生涯学習スクエア」の設置・運営 | |
| | ・学習情報提供システム「におねっと」の整備充実 | 6,232千円 |
| | ・図書館の資料等の整備充実 | 127,715千円 |
| ① | 近江デジタル歴史街道事業 | 2,400千円 |

（3）平和祈念館（仮称）の整備推進

| | | |
|---|--------------|---------|
| | ・資料収集業務 | 6,601千円 |
| | ・平和祈念展の開催 | 1,000千円 |
| ① | ・PFI事業調査 | 5,120千円 |
| ① | ・展示資料等基礎資料作成 | 6,000千円 |

2 高等教育機関の充実

平成18年4月の滋賀県立大学の法人化に向けての支援に努め、地域づくり調査研究センターを設置するとともに、人間看護学研究科の設置に向けて準備を進め、工学部の再編に取り組む。

また、長浜バイオ大学大学院の整備支援や、県立看護専門学校の整備を進める。

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

(1) 公立大学法人滋賀県立大学の充実

| | |
|----------------------|-------------|
| ・運営費交付金 | 2,912,540千円 |
| 法人化に伴う必要経費 | 95,039千円 |
| 地域づくり調査研究センターの設置経費 | 26,500千円 |
| ・人間看護学研究科の開設に向けた準備経費 | 9,140千円 |
| ・工学部の再編のための推進経費 | 25,000千円 |

⑨ (2) 長浜バイオ大学大学院整備事業資金貸付事業（再掲） 200,000千円

(3) 看護専門学校整備事業（再掲） 1,161,007千円

3 個性豊かな文化の創造

県民が多様な文化芸術に触れる機会の充実を図るとともに、個性ある文化芸術の創造への取り組みを進め、滋賀の魅力を全国へ発信する。

⑨ (1) 文化芸術振興のあり方検討事業 1,100千円

⑨ (2) 文化芸術会館移管推進事業 195,000千円

(3) しが県民芸術創造館・文化産業交流会館管理運営委託料 406,400千円

(4) びわ湖ホール管理運営委託料 1,116,600千円

(5) 近代美術館企画展開催事業 79,199千円

4 生涯スポーツの振興

健康で明るく活力に満ちた生涯スポーツ社会の実現を目指し、学校や地域での県民の体育・スポーツ活動の振興を図る。

(1) スポーツに親しむ機会の充実

・広域スポーツセンター事業 4,149千円

・びわ湖一周駅伝大会開催 61,000千円

⑨ ・全国高等学校総合体育大会ボート競技開催 48,000千円

⑨ ・近畿中学校総合体育大会開催 4,800千円

・全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備費 17,700千円

・日本スポーツマスターズ大会開催準備費 4,000千円

(2) スポーツ環境の整備・充実

・社会体育施設の整備 395,100千円

 皇子山野球場改修補助等

新しい時代にふさわしい地域づくり

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

新しい時代にふさわしい地域経営を進め、各地域に存在する魅力を最大限生かし、活力ある地域づくり、分権社会にふさわしいまちづくりを進める。

1 新しい時代を展望した構想づくり

時代が大きく変化する中で県政を持続的に発展させるため、県政運営の基本となる展望や構想の策定に取り組む。

| | |
|--------------------|----------|
| ①(1) 基本構想策定事業 | 12,749千円 |
| ①(2) しが2030年の姿検討事業 | 4,000千円 |

2 個性を生かした魅力と活力のある地域づくり

地域の特色や地域固有の課題に対応した施策を、地域住民や関係団体、市町等との協働のもとに推進し、個性を生かした魅力と活力のある地域づくりを進める。

| | |
|--|-----------|
| (1) 湖国まるごとエコ・ミュージアム推進事業 | 4,517千円 |
| (2) 「琵琶湖塾」開催支援事業 | 5,300千円 |
| (3) 環びわ湖大学連携推進事業 | 1,496千円 |
| (4) びわ湖学生Festival2006事業 | 2,000千円 |
| (5) 構造改革特区・地域再生計画推進事業 | 1,202千円 |
| (6) 市町振興総合補助金 | 464,000千円 |
| ①(7) 南部地域交通渋滞緩和ソフト対策検討事業（湖南・甲賀） | 8,283千円 |
| ①(8) 甲賀地域障害者自立支援ふれあいねっとモデル事業（甲賀） | 3,090千円 |
| ①(9) 里川景観保全モデル事業（東近江） | 2,000千円 |
| ①(10) 河川・道路管理におけるゼロエミッション計画「竹等のチップ化」実験事業（湖東） | 4,386千円 |
| ①(11) 琵琶湖環状線を生かしたまちづくり推進事業（湖北） | 12,448千円 |
| ①(12) エコツーリズム”ジビエ料理でおもてなし”（湖西） | 900千円 |

3 市町合併の促進

県内市町は平成17年度末には13市13町になる予定であるが、平成18年度においても引き続き滋

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

賀州市町村合併支援プランに基づき、新しいまちづくりの取組に対し支援を行う。

また、平成17年4月に施行された合併新法に基づき、自主的な市町の合併の推進に関する構想を策定するとともに、市町合併を促進するための各種事業を実施する。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| (1) 市町合併支援特例交付金 | 950,000千円 |
| (2) 市町合併等促進事業 | 12,851千円 |
| ・自主的な市町の合併の推進に関する構想策定 | |
| ・市町合併推進事業費補助 | |

4 NPO活動の促進

NPOと行政が互いの特性を活かしながら、相乗効果の得られるよりよい協働を推進するため、しが協働推進プロジェクトを展開し、新しい地域経営を追求する。

- | | |
|-----------------------------|----------|
| (1) しがNPO協働推進プロジェクトの展開 | 10,577千円 |
| ・協働部活プロジェクト | |
| ⑨ ・NPO活動推進自治体フォーラム滋賀大会の開催 | |
| (2) ボランティア・NPOファーストステップセミナー | 1,543千円 |
| (3) 協働ネットしが運営管理事業 | 2,915千円 |

5 歴史文化資産の保存と活用

豊かな自然や悠久の歴史の中で育まれてきた優れた文化財や伝統文化を県民が身近に親しみ、潤いのある生活創造に活かせるよう、歴史文化資産の積極的な保存と活用を推進する。

- | | | |
|------------------------|--|-----------|
| (1) 文化財の調査と保存管理の推進 | | |
| ・文化財の調査 | | 9,595千円 |
| ・指定文化財の保存修理等補助 | | 118,823千円 |
| (2) 特別史跡等の調査・整備 | | |
| ・特別史跡安土城跡の調査・整備 | | 46,649千円 |
| ・史跡観音寺城跡の基本構想・基本計画の策定 | | 2,500千円 |
| (3) 地域の歴史文化資産に親しむ機会の拡充 | | |
| ⑨ ・琵琶湖環状線沿線文化財探訪事業 | | 4,200千円 |